記者発表資料

平 成 27 年 12 月 4 日
国土交通省山形河川国道事務所

山形県内では国土地理院が初参加

地域住民の迅速な避難を目指して首長と連携を確認します

～吉野川の教訓を活かし被害者を一人も出さないために～

最上川上流では平成 25・26 年 7 月に支川吉野川が氾濫し、**南陽市において２年連続で浸水被害が発生**しました。

近年、雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しており、**最上川でも鬼怒川や渋井川と同様の豪雨災害がいつ発生してもおかしくない状況**にあります。

こうした認識のもと、**水害による被害者を一人も出さない**ため、地域住民の迅速な避難を目指して、国土交通省、山形県では、置賜地区の**首長との連携**を確認します。

また、**出水時のダム防災操作**や、**迅速且つ安全な避難行動**のために、**新たに改良された「ハザードマップポータルサイト」**について紹介します。

１．日　時

平成２７年１２月１１日（金）　１０：００～１１：３０

２．場　所

山形県 置賜総合支庁 本庁舎　２階　講堂
（米沢市金池７丁目１－５０）

３．参加市町

米沢市、長井市、南陽市、高畠町（３首長が出席）
※出席者は、別紙－１を参照ください

４．主な内容

- 避難勧告・指示のタイミングについて
- 洪水時等におけるダム操作及び効果について
- 国土地理院による避難に役立つハザードマップポータルサイトの紹介

〔発表記者会〕山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部

問い合わせ先

村山・置賜地区 災害情報普及協議会 / 最上川上流洪水予報・水防連絡会 事務局
（国土交通省 東北地方整備局　山形河川国道事務所）
〒990-9580 山形市成沢西 4 丁目 3-55　TEL 023-688-8421(代表)
副所長（河川担当）　水越（みずこし）　崇（たかし）（内線 204）
調査第一課長　石渡（いしわたり）　俊明（としあき）（内線 351）

国土交通省

記者発表資料　　別紙－1

平成27年9月　関東・東北豪雨を受けた「避難を促す緊急行動」
最上川上流　トップセミナー　　出席者名簿

山形県　置賜総合支庁 本庁舎 2階 講堂

平成27年12月11日（金） 10:00～11:30

機　　関　　名		役　　職	氏　　名
置賜地区	米 沢 市	副 市 長	小林　正夫
	長 井 市	市　　長	内谷　重治
	南 陽 市	市　　長	白岩　孝夫
	高 畠 町	町　　長	寒河江　信
国土交通省	山形河川国道事務所	事務所長	廣瀬　健二郎
	最 上 川 ダ ム 統合管理事務所	事務所長	高橋　孝男
	国 土 地 理 院 東北地方測量部	防災情報管理官	小林　勝博
山形県	置賜総合支庁	建設部長	奥山　信也